



平成 25 年 3 月 7 日

各 位

会社名 株式会社イーピーメント
代表者名 代表取締役社長 安藤秀高
(コード番号 6052)
問合せ先 常務取締役 管理本部長 越川勝義
電話番号 03-5319-3530

株式会社総合臨床サイエンスとの業務提携契約の締結に関するお知らせ

当社は、株式会社総合臨床サイエンス（住所：東京都新宿区、代表取締役社長：立川憲之、以下、「SRS」という。）との間において、平成 25 年 3 月 7 日付で、業務提携契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業務提携の理由

当社は、「医療施設への支援を通して人々の健康生活に貢献します」を企業理念に掲げ、SMO（治験施設支援機関）として、全国に 2,100 ある医療機関が実施する「治験」に関わる業務を、適正かつ円滑に進められるようサポートすることを使命としています。疾患領域では、特に癌・循環器系・脳神経外科等の高難易度領域に強く、高血圧・高脂血症・糖尿病等の生活習慣病領域も数多く手掛けています。今後も提案力を高め、顧客から信頼され、選ばれるパートナーを目指しています。

一方 SRS が所属する株式会社総合臨床ホールディングス（住所：東京都新宿区、代表取締役社長：立川憲之、東証マザーズ、証券コード 2399）は、「高い倫理性と責任のもと、医療現場の支援を通じて、医療の発展に貢献します。」を企業理念に掲げ、中核事業会社である SRS は、SMO（治験施設支援機関）として、治験（臨床試験）が正確かつ円滑に行われるよう治験を実施する医療機関の支援を通じて成長してまいりました。

このような背景の中、当社と SRS は、SMO 事業において競争力を相互に補完するため、業務提携を行うこととなりました。

本業務提携により、両社は臨床試験の実施支援業務において、地域、疾患領域、あるいは提携医療機関の種類などを補完する目的として、事業サービス並びに事業地域の補完等により、双方が顧客への提案内容の幅を拡げ、競争力を高めることで双方の事業発展に繋げることができるものと考えております。

2. 業務提携の内容等

両社は、臨床試験の実施支援業務における以下の事項について補完、協力し合うものいたしました。

- (1) 両社は、依頼者了解の下、特段の支障がない限り、顧客情報及び臨床試験情報等を共有し、共同提案営業を行う臨床試験を特定する。
- (2) (1) で特定した臨床試験を対象として、双方から候補となる医療機関を提示し、両社による臨床試験実施体制を構築し、共同提案営業を行う。
- (3) 教育研修等に関して、それぞれの従業員の人材育成のために、必要に応じて、双方の教育カリキュラムに相互参加できるものとする。

3. 提携相手先の概要（平成24年7月31日現在。特記しているものを除く。）

(1)	名 称	株式会社総合臨床サイエンス		
(2)	所 在 地	東京都新宿区西新宿二丁目4番1号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 立川 憲之		
(4)	事 業 内 容	SMO事業		
(5)	資 本 金	80,000千円		
(6)	設 立 年 月 日	平成19年8月1日		
(7)	大株主及び持株比率	株式会社総合臨床ホールディングス	100.00%	
(8)	上場会社と当該会社との関係等			
	資 本 関 係	当社と当該会社の間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との間には、特筆すべき資本関係はありません。		
	人 的 関 係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との間には、特筆すべき人的関係はありません。		
	取 引 関 係	当社と当該会社の間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。		
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者に該当しません。		
(9)	最近3年間の経営成績及び財政状態（単位：百万円）			
	決 算 期	平成22年7月期	平成23年7月期	平成24年7月期
	純 資 産	976	515	750
	総 資 産	3,966	3,601	3,672
	売 上 高	3,668	4,621	5,538
	営 業 利 益	472	617	977
	経 常 利 益	477	618	978
	当 期 純 利 益	242	347	564

4. 日 程

(1)	取 締 役 会 決 議	平成25年3月7日
(2)	業 務 提 携 契 約 の 締 結	平成25年3月7日

（注）本提携における個別・具体的な提携内容については、今後両社で適宜決定し、実施していく予定であり、開示すべき内容については決定次第速やかに開示いたします。

5. 今後の見通し

当社とSRSは、業務提携により、臨床試験の実施支援業務において、競争力を高めることで双方の事業発展に繋げることができると判断しております。

現時点では、平成25年9月期の業績への影響額については未定ですが、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上